

第 74 回全国研究大会 大会校案内 —流通科学大学—

流通科学大学 (www.umds.ac.jp) は神戸市営地下鉄学園都市駅 (新幹線新神戸駅より約 25 分、神戸の中心地、三宮から約 23 分、神戸空港から三宮まで約 18 分、大阪から三宮まで特別快速約 25 分) より徒歩約 5 分に位置します。「学園都市」として諸環境が整備され、閑静な住宅街として、住民数も増加しています。大学キャンパス 2 棟 6 F 以上からは淡路島、明石大橋を展望できる高台に位置します。また、地下鉄名が示すように周囲に兵庫県立大学、神戸市看護大学、神戸市外国語大学、神戸芸術工科大学、神戸市立工業高等専門学校が立ち並ぶ「神戸学園都市」に位置しています。研究、教育の相互交流も行われています。

流通科学大学は、日本で初めて「流通」を「科学する」ことを専門に研究・教育する大学として故中内功氏の提唱にもとづき 1988 (昭和 63) 年に開学しました。現在、「実学」を研究教育の柱としている。



混乱の時代、危機の時期にあつて、われわれがなすべきことは生産中心の社会を改革し、流通が主体性をもち、人間本位で、生活者のための社会を構築することにあると思考した。これを実現するために真っ向から流通に取り組み、生活者の立場に立った流通の在り方を、科学的に研究教育し、日本のみならず世界の人材を養成することが、真の流通

革命を実現し人類に豊かな社会をもたらす大道と確信して建学されたのです。以来、生活者の立場に立った「流通」の科学研究と、日本のみならず世界が必要とする人材の育成を



目標に、産学の連携を基盤とするユニークな実践の学を研究しています。

開学時は商学部のみを設置でしたが、1992 (平成 4) 年には情報学部が、1996 (平成 8) 年に大学院流通科学研究科 (博士前期・後期課程) が、そして 2001 (平成 13) 年にはサービス産業学部は開設され、3 学部体制を構築、2007 年創立 20 周年を迎えています。2015 年 4 月学部を改組、現在では 1 研究科 3 学部 (商学部・経済学部・人間社会学部) 7 学科を擁し、約 3,200 名が学んでいる。

メインキャンパスは約 4 万 2 千坪に学生主体の学修施設、体育館、メインホール、グラウンド等の設備を、これに本格的な野球場を備えている。

社会の現実に根差した「実学」を基本に、国際的人材の育成につとめ、広く社会に開かれた大学をめざし、新しい地域社会、日本の社会に、そして世界に必要な人材を送り出しています。